

南三陸釣り大会 大会規定 (2025年10月31日更新)

【基本ルール】

- ・ライフジャケットの着用必須です。(貸し出しあり)
 - ・釣具の貸し出しはありません。各自でご用意ください。
 - ・釣果写真は公式LINEに送付してください。
- HP上に地区別(歌津・志津川・戸倉)で釣果写真を掲載します。※漁港名は掲載しません。

【写真の撮影ルール】

- ・ウィークスバッチ(参加証)が写っていること
- ・すべて横向きで撮影すること

◎大物部門

- ・自前のメジャー使用必須(メジャーの用意はございません。)
- ・真上から、魚の口を0cmに合わせて横向きで撮影

◎種数部門

- ・魚体全体(頭～尾びれ)を横向きで撮影

【釣り方のルール】

- ・餌釣り・ルアー釣り・フライすべて可
- ・ひっかけ釣り(ギャング針等)は禁止
- ・釣り場は南三陸町内の漁港に限定

【対象漁港一覧】

- ・歌津地区: 港、田の浦、石浜、名足(ばなな)、中山、馬場、泊浜、歌津泊浜、稲渚、館浜、管の浜、伊里前、寄木、菰の浜
- ・志津川地区: 細浦、清水、荒砥、平磯、袖浜、志津川、旧志津川、林
- ・戸倉地区: 折立、水戸辺、波伝谷、坂本、津の宮、滝浜、藤浜、長清水、寺浜

【禁止事項】

- ・船舶・フローター・ウェーディングは禁止(漁港内でも不可)
- ・不安定な足場(テトラポット・磯・砂浜など)での釣りは禁止
- ・同時に出していい竿の本数は1本。小学生以下の同行者分は可。中学生以上は申込必須

【受付・写真提出】

- ・開会式・閉会式は出席必須
- ・釣果写真は以下の情報と共にLINEで提出: 釣れた漁港名、時刻(分まで)、参加証が写っていること(写っていない写真は無効)
- ・写真を送れない場合: 10:15までに本部へ帰着してください

【帰着について】

- ・釣り終了次第、本部で帰着申請
- ・申請は全員必須(ノーフィッシュでも)
- ・遅れる場合は公式LINEで連絡 連絡がない場合は表彰取り消し

【大会審議・表彰】

- ・審議は主催者が行い、異議は受け付けない
- ・閉会式にて表彰

・表彰基準

大物部門:最も全長の長い魚(1匹)を釣った方

種数部門:最も多くの魚種を釣った方

※いずれもウィークスバッチと規定に沿った写真が必要

・同点時:最後の写真が早く届いた方が上位

・規定違反(禁止区域での釣り・漁業権対象の採捕等)が確認された場合、入賞取り消し

【大会中止・変更】

・天候・海況により中止の可能性あり

・前日までに中止決定 → 主催者より連絡

・大会中止 → 公式LINEで通知

・中止連絡・危険を感じた場合は、速やかに避難

【禁止事項まとめ】

・漁港以外での釣り

・漁業者や漁業作業者の妨げになる行為

・釣り場を汚す行為(例:魚の放置、コマセのまき散らし)

・採捕禁止生物:ウニ、アワビ、ナマコ、海藻類、鮭類、タコ類 など(漁業権対象)

【その他】

・公式LINEに不具合が発生した場合は、メールでのやりとりとなります。

・必ずメールもご確認ください。(メールアドレス:hoshisora@m-sustainable.org)

・魚の持ち帰りは自由(規制なし)

※JGFAバッグリミットを推奨

・リリース前提の場合はバーブレスフック(かえし無し)を推奨

・アイゴ・オコゼなど毒のある魚に注意

・事故や怪我は自己責任

・ゴミは必ず持ち帰ること

ルールとマナーを守り、南三陸の自然を楽しみましょう！

【宮城県漁業協同組合からのお願い】

資源保護の取り組みについて

・漁業者は、資源保護のため「禁漁期間・禁漁区域等の設定」や「漁獲体長制限(小型魚の漁獲禁止・再訪流)」に取り組んでおります。

・栽培漁業(種苗放流)にも協力しており、宮城県内ではヒラメとホシガレイの水揚げから協力金を拠出し”未来への投資”を行っております。

・資源保護へのご理解とご協力をお願いします。

対象魚種

・ヒラメ:北部地区30cm未満

・マコガレイ:北部地区20cm未満

・ホシガレイ:全県下30cm未満

・アイナメ:北部地区25cm未満

・マアナゴ:全県下30cm未満

2025年10月31日追記

2025年10月31日変更